

食文化を未来につなぐ

うなぎを
守るってどういうこと？うなぎは
いるかな？生産者たち
河川の状態を確認。
2025年5月23日
茨城県涸沼にて。▶ うなぎの生態を調査するための
放流モニタリング

2015年から続けているのが、生態調査のためのうなぎの放流です。近年は自然に近い状態で育てたうなぎも放流に加え、より生存率の高い方法を探りつつ、うなぎの成長に関するデータを蓄積しています。今年度は茨城県の涸沼（ひぬま）で、数回にわたる調査が計画されています。

放流前に個体識別
タグを埋め込む。

▶ うなぎを学ぶ 産地ツアーアー

うなぎの資源を守りながら、食文化として未来につなぐためには、関心をもってもらうことが大切。実際にうなぎを見て、触れる「産地へ行こう。」ツアーを実施して、資源回復について考える機会をつくりています。

今年も開催！ 参加者募集

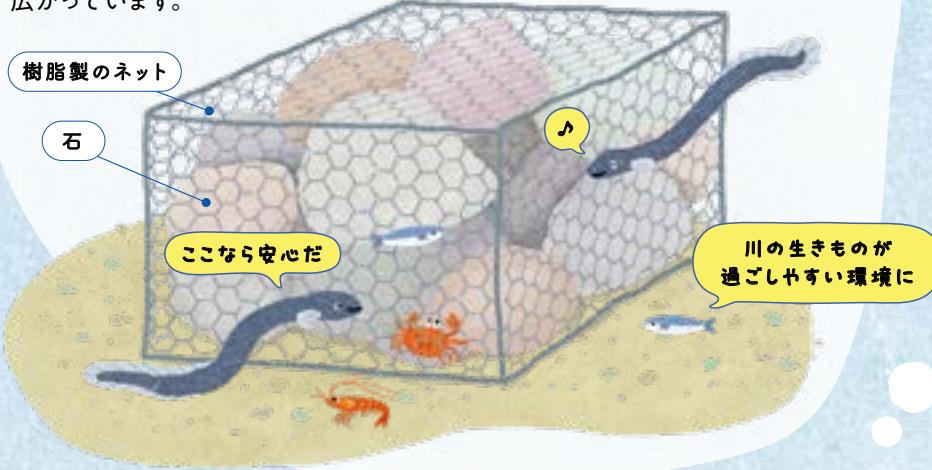
8/26（火）～27（水）に、鹿児島
県大隅の産地を訪問して、モニタ
リングにも参加しよう！



産地ツアーようす。

▶ うなぎの成長を支える
「家」づくり

うなぎは産卵できるようになるまでの5～10年を川で過ごします。ところが、近年の川は護岸工事がすすみ、うなぎが成育しづらい環境に。石を積んだ「石倉かご」はうなぎの隠れ家となり、エサとなるえびやカニにも集まります。そしてこの「石倉かご」は水産庁の事業にも採用され、全国に広がっています。

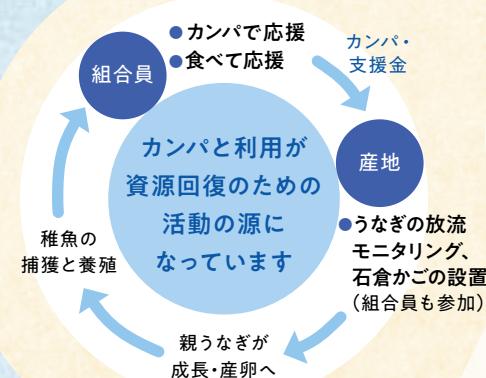


▶ 大きく育てて 資源を有効活用

うなぎを大きく育て、1尾当たりの可食部を増やすことで資源を有効活用しています。



※「大隅産うなぎ蒲焼カット2枚
120g」の原料に使用しています。



下のマークが付いた商品を利用する
1点につき5円または10円が支援金に！

※組合員の負担は
ありません。

1口100ポイントを支援カンパに！

おもちのポイントで応募できます

190969 1口=100ポイント(=100円)

注文用紙に6桁番号と口数をご記入ください。

※ポイントは、支援カンパにも、うなぎなどの商品利用にも交換できます。同時配付のポイント交換チラシをご確認ください。

■ 遺伝子組換え表示 遺伝子組換え対象作物を使用していない商品および青果・酒には表示しません。	
※遺伝子組換え対象作物: 大豆、とうもろこし、じゃがいも、菜種、綿実、アルファルファ、てん菜、パパイヤ、からしな	
※GMOにNO!(飼料)の分別生産流通管理は、とうもろこしが対象。	
不使用 GMO 不使用 主原料および副原料において遺伝子組換え原料を排除し、検査においても不検出の商品	
GMOにNO! GMO 不使用 生産・流通・製造段階において遺伝子組換え原料を排除した商品。主原料および副原料いずれかで遺伝子組換えの混入を防ぐため、分別生産流通管理している商品。※ただし主原料が不分別の場合は、不分別	
GMOにNO! GMO 不使用 牛乳、鶏卵、鶏肉等の飼料において遺伝子組換え作物の混入を防ぐため分別生産流通管理している商品	
副原料 不分別 GMO 不使用 原料のなかで水を除く、構成比が5%以上のものは対象外の原料を使用しているが、5%未満の原料に不分別の原料が使われている	
不分別 GMO 不使用 原料のなかで水を除く、構成比が5%以上のものに、不分別の原料が使われている	
原料のなかで水を除き、構成比が5%以上を主原料、5%未満を副原料とします。	

「カタログ」に掲載されて
いるマークについて

■ パルシステムの取り組みを表示	
pal	パルシステムが独自開発したオリジナル商品
組合員開発	組合員による商品開発チームなどが、商品開発に協力した商品
産直	産直の精肉および100%提携産地の水産品
産直原料	主原料で、かつ当該商品を製造するうえで不可欠な原料に産直品を使用しており、かつその原料が100%産直品の加工品
R	リユース・リサイクルするものの紙パック・びん類・野菜の通い箱等
プラスチック削減	容器包装や付属(ストローなど)のプラスチック削減に取り組んだ商品

■ アレルゲンの表示	
アレルギーのある方は、商品包材の表示を必ずご確認ください。	
表示品目	卵 乳 小麦 そば 落花生 えび かに くるみ 大豆
表示方法	卵 乳 麦 そ 落 え か く 豆
青果・米・卵・酒・非食品を除くすべての商品のうち、原材料に特定原材料8品目と大豆が含まれている商品には、その品目名を略称で表示しています。	
※大豆を除く特定原材料に準ずる19品目については、表示しておりません。	
※コンタミネーション表示については、特定原材料8品目と大豆で、かつ製造者から情報提供をいただいた商品のみの表示となっています。(卵)(そ)のよう(く)で表示しています。	
※大豆を除く特定原材料に準ずる19品目については、表示しておりません。	



うなぎを 守るってどういうこと?

うなぎは
いるかな?



生産者たち
河川の状態を確認。
2025年5月23日
茨城県涸沼にて。

2015年から続けているのが、生態調査のためのうなぎの放流です。近年は自然に近い状態で育てたうなぎも放流に加え、より生存率の高い方法を探りつつ、うなぎの成長に関するデータを蓄積しています。今年度は茨城県の涸沼（ひぬま）で、数回にわたる調査が計画されています。



放流前に個体識別
タグを埋め込む。

▶ うなぎの生態を調査するための放流モニタリング

うなぎの資源を守りながら、食文化として未来につなぐためには、関心をもってもらうことが大切。実際にうなぎを見て、触れる「産地へ行こう。」ツアーを実施して、資源回復について考える機会をつくりています。

今年も開催! 参加者募集

8/26（火）～27（水）に、鹿児島県大隅の産地を訪問して、モニタリングにも参加しよう！



詳細は
こちら



産地ツアーのようす。

▶ 大きく育てて資源を有効活用

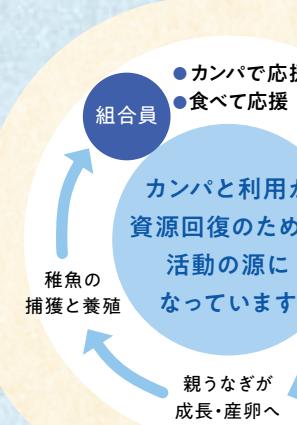
うなぎを大きく育て、1尾当たりの可食部を増やすことで資源を有効活用しています。



大きく育てたうなぎ
(1尾約330g)

通常サイズのうなぎ
(1尾約250g)

※「大隅産うなぎ蒲焼カット2枚
120g」の原料に使用しています。



- カンパで応援
- 食べて応援
- カンパ・支援金
- うなぎの放流モニタリング、石倉かごの設置（組合員も参加）
- 親うなぎが成長・産卵へ
- 稚魚の捕獲と養殖

下のマークが付いた商品を利用する
1点につき5円または10円が支援金に！



※組合員の負担はありません。

1口100ポイントを支援カンパに！

おもちのポイントで応募できます

190969 1口=100ポイント（=100円）

注文用紙に6桁番号と口数をご記入ください。

※ポイントは、支援カンパにも、うなぎなどの商品利用にも交換できます。同時配付のポイント交換チラシをご確認ください。

■ 遺伝子組換え表示

遺伝子組換え表示 遺伝子組換え対象作物を使用していない商品および青果・酒には表示しません。
※遺伝子組換え対象作物: 大豆、とうもろこし、じゃがいも、菜種、綿実、アルファルファ、てん菜、パパイヤ、からしな
※GMOにNO!（飼料）の分別生産流通管理は、とうもろこしが対象。

■ 不使用

GMO 不使用 主原料および副原料において遺伝子組換え原料を排除し、検査においても不検出の商品

■ GMOにNO!

生産・流通・製造段階において遺伝子組換え原料を排除した商品。主原料および副原料いずれかで遺伝子組換えの混入を防ぐため、分別生産流通管理している商品。※ただし主原料が不分別の場合は、不分別

■ GMPにNO!

牛乳、鶏卵、鶏肉等の飼料において遺伝子組換え作物の混入を防ぐため分別生産流通管理している商品

■ 副原料

原料のなかで水を除く、構成比が5%以上のものは対象外の原料を使用しているが、5%未満の原料に不分別

■ 不分別

原料のなかで水を除く、構成比が5%以上のものに、不分別の原料が使われている

■ 不分別